

NC2 ポイント・ダーツシーマー
 (マーキングライト 3 灯及び自動寸法計測装置付き)
Model U-4002-D



NC2 ポイント・ダーツシーマー
 (マーキングライト 3 灯及び自動寸法計測装置付き)
Model U-4002-D

糸切れ検知装置 (T.B.D.)

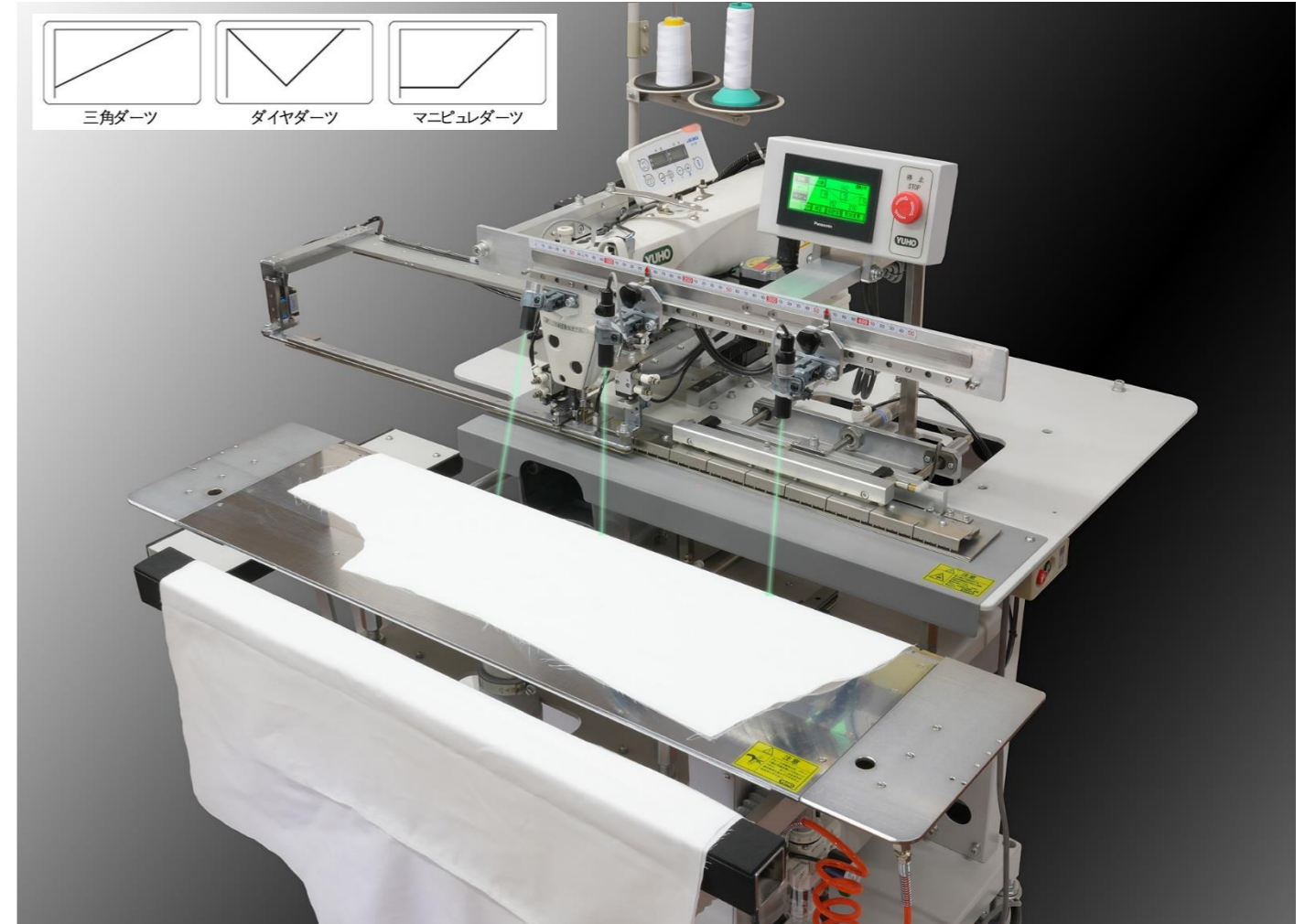
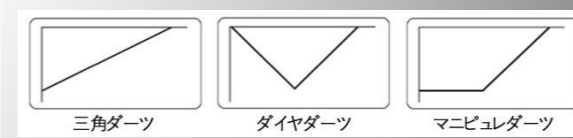
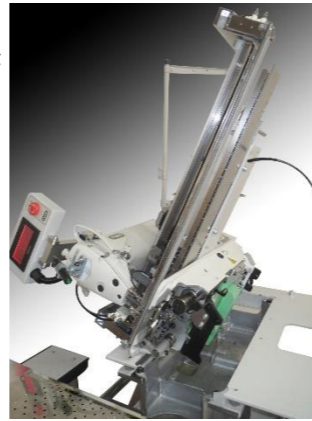
糸切れ発生を瞬時に検知し、素材ロスを未然に防ぎます。

加えて、下糸残量カウンターも装備、ボビン交換時期を知らせます。



優れたメンテナンス性

キーパー定規が簡単に脱着でき、ミシン頭部をワンタッチで起こすことができるなど、保守点検などのメンテナンス性にも気を配った製品設計がなされています。



【 主な装備 】

- ★ 縫い始め 返し縫い
- 縫い終わり 返し縫い または ショーティング
- ★ 液晶タッチパネル
- ★ XY パルスモーター(NC 制御)
- ★ バキュームブロアー(インバーター付き)を装備した大型プレート (1,000 mm x 250 mm)
- ★ マーキングライト x 3 (LEFT: "0"ポイント用、CENTER: 中間点用、RIGHT: END 点用)
- ★ さばきバー付きスタッカー装置
- ★ T.B.D. (糸切れ検知装置)
- ★ 針糸つかみ装置
- ★ 下糸残量カウンター
- ★ エアーガン
- ★ ブレーキ付きキャスター

【 仕様 】

- ★ 使用頭部 JUKI DDL-9000B-SH
(高速 1 本針本縫い自動糸切りミシン)
- ★ 使用針 DP x 134 #9 ~ #14
- ★ ミシン速度 最高 4,500 rpm
- ★ 最大縫い長さ 450 mm
- ★ 最大ダーツ深さ 20 mm
- ★ テーブル高さ 940 mm
- ★ プレート前後ストローク 175 mm
- ★ 消費電力 200 V / AC 660 VA
- ★ 消費エア 0.5 MPa 20 nℓ / min
- ★ 外形寸法 W 1,300 x D 1,100 x H 1,300 mm

【 用途 】

- ★ 婦人服: 2 ポイントダーツ、および三角ダーツ
- ★ 紳士シャツ: 背ダーツ等

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

● 製造元  **株式会社 友縫機械**

since 1968

〒451-0053 名古屋市西区枇杷島 5 丁目 3 番 1 号

Tel: 052-522-6276

Fax: 052-531-9270

Email: yuho@yuhomac.com

URL: http://www.yuhomac.com



YUHO SEWING MACHINE

多品種少量生産の現場への最適解

NC (Numerical Control) 制御により、最大縫い長さ 450 mm x 深さ 20 mm の範囲内で、ゲージ製作やゲージ交換一切無しに、三角、ダイヤ、マニピュレといった様々なダーツを自在に縫える NC 2 ポイント・ダーツシーマーが、新たに**自動寸法計測装置**を搭載。CENTER、RIGHT の 2 本のマーキングライトの位置を左右に動かして、素材上のドリルホールにマーキングライトを当てるだけで、ダーツの長さの正確な計測が瞬時に完了。数値を入力したり、パターンを予めメモリーして呼び出す、といった手間が要らず、多品種小ロットで、様々なパターンのダーツ縫い仕様を切り替えながら縫う生産現場に最も適した自動機です。



NC2 ポイント・ダーツシーマー

(マーキングライト 3 灯及び自動寸法計測装置付き)

Model U-4002-D



自動寸法計測装置 = 多品種少量生産の最適解

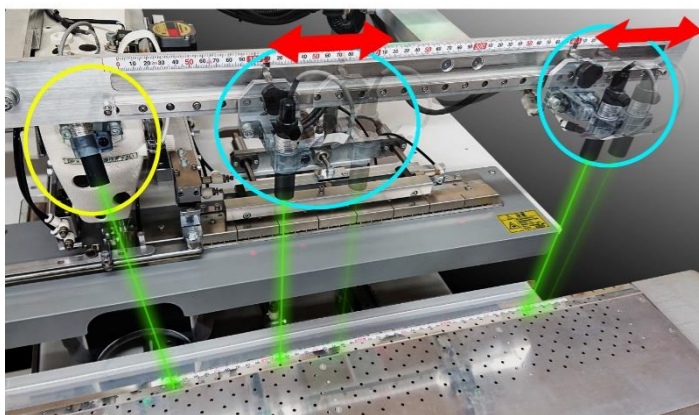
ドレスシャツやブラウスのダーツ取りの生産現場は、多品種少量生産で、また CAD/CAM の普及により、正確な素材の裁断に加え、ダーツ寸法が、素材上のドリルホールにより正確に指示されるという生産環境が一般的になってきています。そこで登場したのが NC2 ポイント・ダーツシーマーのニューフェイス：U-4002-D。本機はダーツの長さとうち、長さに関しては寸法を測ったり数値を入力する手間を一切無くし、代わりに 2 本のマーキングライト(CENTER & RIGHT)の照射を、中間点と END 点のドリルホールに合わせ、左右に動かすだけで、“0”ポイントから中間点、END 点の距離の計測が完了し、それによって即縫うことが可能です。

注：三角ダーツの場合は CENTER マーキングライトが END 点用として動き、RIGHT マーキングライトは使用しません。

素材位置決め用/
“0”ポイント用
LEFTマーキングライト
(固定して使用)

中間点用
CENTERマーキングライト
(左右に動かして使用)
注：三角ダーツではEND点用として機能します。

END点用
RIGHTマーキングライト
(左右に動かして使用)
注：三角ダーツでは使用せず、消灯
します。

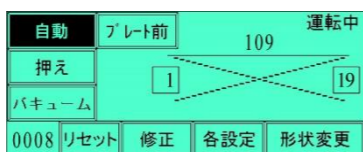


タッチパネルで微量な設定や修正がワンタッチ



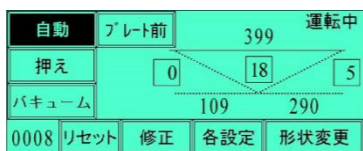
本機は縫い長さ最大 450mm、深さ 20mm の範囲内で、ダイヤダーツ、マニピュレダーツ、三角ダーツを、ゲージ製作やゲージ交換無しに、タッチパネル操作で自在に縫い分けることができます。またダーツのラインに微量なインカーブ・アウトカーブを入れたり、

正確な“0”ポイントを得ることが、メカ側の調整や設定なしに、タッチパネル上の簡単操作だけで行うことが可能。例えば素材の違いによる縫い始めの“0”ポイント調整は 0.1 mm 単位の修正が行え、厚みのある素材等では、縫い消し設定を、左右別々に行えます。



三角ダーツ用運転画面

深さ入力欄：2 か所
ダーツ長さ表示欄：1 か所



マニピュレ/ダイヤダーツ用運転画面

深さ入力欄：3 か所
ダーツ長さ表示欄：3 か所



三角ダーツ深さ修正画面

*図は右側修正画面。別途左側修正画面も有り。



マニピュレダーツ深さ修正画面

*図は右側修正画面。別途左側修正画面も有り。



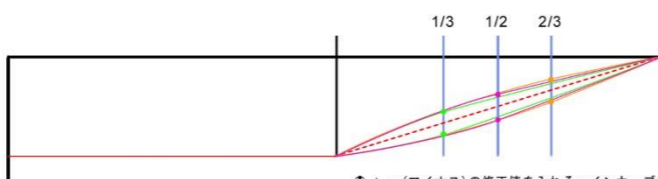
ダイヤダーツ深さ修正画面



縫い消し設定画面



インカーブ・アウトカーブ設定画面



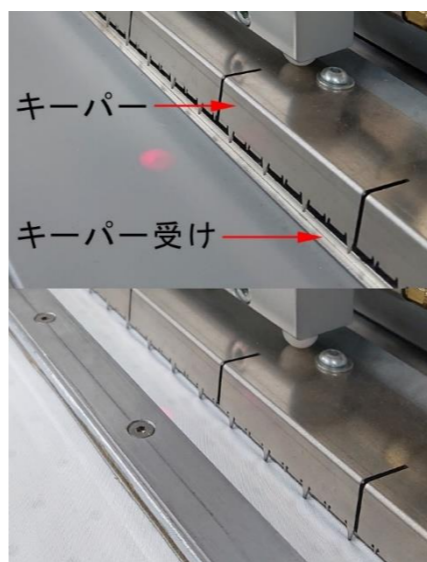
↑：-(マイナス)の修正値を入れる：インカーブ
↓：+(プラス)の修正値を入れる：アウトカーブ

糸つかみ装置を装備



糸つかみ装置が糸切後に糸端を掴み、縫い始めのトラブルを完全に解消します。

薄物から厚物まで確実にキャッチ



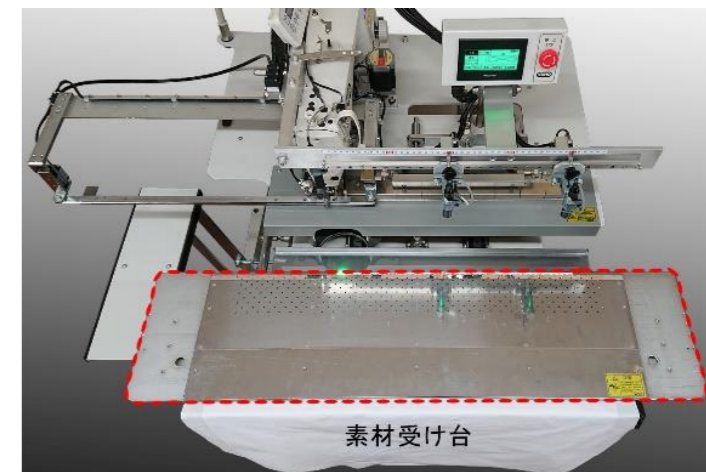
素材を掴んで針元に搬送する役割を果たすキーパーは、1 枚の板バネ材で出来ており、これによりキーパーの先端部分がきれいに揃っているために、狂いが生じにくく、精密、正確で確実な動作を保証します。また、定規部にはキーパー受けが設けられ、薄物から厚物素材まで、確実に保持することが可能、繊細なダーツの剣先部を、正確で確実な深さでダーツ縫いすることが可能です。また、キーパー受けにより、キーパーの先端がテーブル面に傷をつけることを防いでいます。

インバーター付き大型バキュームプレートを装備

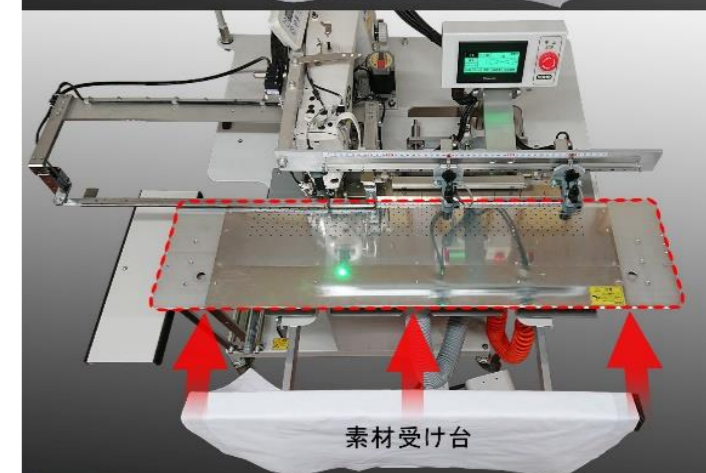
強力なバキューム吸引を備えた大型供給プレート(1000 x 250 mm)により、素材のセット工程が簡単且つ正確に行えます。バキューム吸引にはインバーターを採用、吸引の ON/OFF や強弱を、ご使用になるエリアの電気の周波数に応じて最適な出力に設定出来ます。



素材受け台



素材受け台



素材受け台

大型供給プレートの手前には、素材のセット作業を素早く行えるようデザインされた、素材受け台が装備されています。この受台に素材を置き易くするために、大型供給プレートを奥側に前進させ、手元スペースを広く取ることも可能です。

さばきバー付きスタッカー装置

縫い仕様には、1)ダーツの縫い終わり点でスタッカー作動、または 2)左エンドまで送りスタッカー作動 の選択が行え、長い素材でもさばきバーの採用で確実に自動積み重ねを行い、素材のセットスタート後は全て自動サイクルでダーツ縫いが行え、誰にでも容易に高効率なオーバーラップワークフローが実現出来ます。

